

### 特養ホーム増設で待機者解消を

**細野龍子(日本共産党)**  
 老後の安心のために特養ホームの増設で待機者ゼロを目指す。だが、どうか。  
**いきいき健康部長** 入所待機者を二〇一一年度末に一〇〇人まで減らすことを目標に整備を進めているところだ。  
**障害者自立支援法の問題点改善のため、自己負担軽減や施設運営の支援をすべきだが、どうか。**  
**地域福祉部長** 〇七年、〇八年に利用者負担の引き下げが行われています。一〇年四月には非課税世帯は利用者負担が無料になります。施設の運営に対する指導は引き続き適切に行っていきます。  
**コミュニティバス運行継続のため、市が役割を發揮すべきだが、どうか。**  
**都市づくり部長** 利用者増を図るためのPR活動、アンケート調査等の実施、採算性の向上を研究していきます。

### 誰もが暮らしやすい街創りを!

**森本せいや民共産社民ネット**  
**鶴川駅南口の開発及び北口ロータリーの混雑解消、公衆トイレ・エスカレーター**の設置をどう考えるか。  
**開発調整担当部長** 南側は整備に至る環境が整っていないのも一つの原因です。  
**都市づくり部長** 駅周辺の混雑は認識しています。駅構内のエスカレーターは小田急電鉄株式会社から当面設置計画はないと回答を得ています。  
**環境資源部長** 公衆トイレは設置に当たって市の基本的な考え方を検討しています。  
**アレルギーを持つ子どもへの給食提供を、どう考えるか。**  
**学校教育部長** 校長等と保護者と相談しています。  
**環境政策への市民参画を、市長はどう考えるか。**  
**環境資源部長** 協働を二層進め、先進的に取り組んでいきたいと考えています。

### 新庁舎やめ暮らし第一の市政を

**殿村健一(日本共産党)**  
**新庁舎建設をやめて、四つのゼロ(特養ホーム、保育所待機者ゼロ、中三まで、七五歳以上の医療費ゼロ)**を実現すべきだが、どうか。  
**鷲北副市長** 待機児童、特養ホームの入所待ち対策は既に実施しています。医療費ゼロについては考えていません。  
**多摩の拠点整備基本計画、中心市街地活性化基本方針**でどんなまちをつくるのか。  
**経済観光部長** 基本方針は回遊性の向上やにぎわいの創出等を目指すものです。この方向性に基づき基本計画を策定していく中で具体的な事業計画案の検討を進めます。  
**市長** 市役所への市民の信頼を背景に、さきの市長選挙において多数の市民の信託を受けています。既に決着済みであると判断しています。

### 現庁舎跡地について

**戸塚正人民共産社民ネット**  
 庁舎跡地は周辺まちづくりに重要な計画となる。市長のビジョンは。  
**政策経営部長** 周辺の町づくりへの配慮や中心市街地の活性化につながる重要な資源として活用したいと考えています。  
**庁舎跡地活用計画の検討段階から庁舎周辺住民の意見を聞く場を設けるべきだが、政策経営部長** 報告書が一



町田市役所本庁舎

### 中学校給食の牛乳のみ利用は

**わたへ真実民共産社民ネット**  
**小中学校に導入された地デジ対応テレビと電子黒板の活用について知りたい。**  
**学校教育部長** テレビとパソコンやデジタルカメラ等が連携することによりわかりやすい授業を実現する、DVD等を通して豊富な教材ソフトを活用するなどの有効活用が期待されています。  
**平成一七年に公立小中学校職員の車通勤の規制緩和**

### 乳がん検診は七〇歳以上にも

**佐々木智子(日本共産党)**  
 乳がん検診は七〇歳上限を撤廃し、希望者全員に実施すべきと考えるがどうか。  
**いきいき健康部長** 年齢の急激な倉庫として使用するか、取り壊し更地にするか決めるとしていますが、その真意は。  
**鷲北副市長** 現庁舎は耐震性に問題があるので後の利用で市民の方に入っていたくわけにはいかないこともあり撤去する方向で考えたほうがいいのかと考えています。  
**学校保健部長** 可能性のある

### 精神疾患対策の充実を求める

**山下てつや(公明党)**  
**精神疾患に悩んでいる方や家族が、気軽に相談できる相談窓口の整備を求める。**  
**いきいき健康部長** 保健所の移行に伴い精神保健福祉に関するサービスを一体的に提供してわかりやすい相談体制を構築していきたい。  
**自転車スポーツ愛好者から施設整備を求める声が多い。ニュースポーツの施設整備について、今後の展望は。**  
**文化スポーツ振興部長** 新しい分野のスポーツとして認識しており、施設整備計画においては念頭に置きながら策定していきたいと思えます。  
**空き巣、放火等に対する自主的防犯活動の支援を求める。**  
**防災安全担当部長** 防犯リーダーの養成に取り組んでいます。新たに専門家からの話を聞きながらリーダーの養成に取り組んでいきたい。

### 責任をくもったまちづくりを

**熊沢あやり(志政クラブ)**  
**国の事業仕分けの結果、「地方へ」となった事業があるが、町田への影響は。**  
**政策経営部長** 現段階でははっきりしていません。補助事業等の制度変更など国の動向を注視しているところです。  
**子どもが小学生になっても、働き続けられる環境づくりを。**  
**子ども生活部長** 学童保育クラブの時間延長について、

### 乳幼児・児童虐待にたいして

**松岡みゆき(まちなし新世紀みんを)**  
**児童虐待の現状は。**  
**子ども生活部長** 町田市における現状ですが、虐待に関する相談や通報は、二〇〇九年度分は二月現在で二〇五件となっています。  
**児童福祉法より虐待を発見した者の通告の義務とは。**  
**子ども生活部長** 児童福祉法第一〇条及び児童虐待の防止等に関する法律第八條に基づいて通告の義務があります。  
**今後の課題は何か。**  
**学校教育部長** 児童生徒の虐待を防ぐためには、やはり地域におけるネットワークづくりが大切だと考えています。教育委員会としては、各学校が日ごろから地域の民生委員、児童委員、子ども家庭支援センター、警察を初めとする関係機関との連絡を密にして、虐待から守り、健全な育成を図ることに努めるように指導しているところです。



子ども家庭支援センターの窓口

### 議員提出議案 意見書(要旨)

**「子ども手当」の全額国費負担を求める意見書**  
 去る三月一六日、衆議院本会議で、「子ども手当」を支持するための法案が、賛成多数により可決された。  
 この過程で、財源確保に苦しんだ鳩山政権は、「全額国費負担」を断念した経緯がある。これに対し、他県や様々な機関において、国費で全額負担を求める意見が出ている。よって、町田市議会は、国に対し、子ども手当を全額国庫負担により実施するよう、左記の事項の実現を強く求めるものである。  
 子ども手当に関しては、全国一律に実施する国の施策であることを鑑み、地方自治体に負担を求めず、全額国庫負担すること。  
 内閣総理大臣ほか八件あて

傍聴を希望される方は市役所五階の議事室事務局へお問い合わせください。

議会を傍聴しましょう

本会議のインターネット放映を行っています。  
(http://www.city.townyamanashi.jp)